



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月24日

上場会社名 京都きもの友禪株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7615 URL <http://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長兼経営企画部長 (氏名) 佐野 利之 (TEL) 03-3639-9191  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月2日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,813	1.2	1,602	2.9	1,631	3.3	998	7.9
24年3月期第2四半期	8,704	6.7	1,558	79.7	1,579	78.9	925	94.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 998百万円( 7.8%) 24年3月期第2四半期 925百万円( 95.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	68.17	—
24年3月期第2四半期	63.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	20,290	11,702	57.7	799.04
24年3月期	19,451	11,143	57.3	760.89

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,702百万円 24年3月期 11,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	12.00	—	30.00	42.00
25年3月期	—	12.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,594	6.4	3,125	7.6	3,165	7.2	1,887	12.7	128.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「サマリー情報（注記事項）に関する事項」  
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	17,498,200株	24年3月期	17,498,200株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,853,032株	24年3月期	2,852,939株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	14,645,208株	24年3月期2Q	14,645,696株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 9
(5) セグメント情報等 .....	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などにより、緩やかな回復基調となったものの、海外経済の減速や円高の長期化等により、先行きが不透明な状況が続いております。

また、呉服業界におきましても、市場の縮小傾向には歯止めがかかりつつあるものの、引き続き厳しい状況にあるものと考えられます。

このようななか、当社グループでは収益性の向上を重視した上で、商品構成や広告・販促施策の充実化を図り、積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各セグメント別の状況は次のとおりであります。

## 〔和装関連事業〕

「振袖」販売については、来店者数が前年同期比微増となったため、受注高は前年同期比1.5%増となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、前年同期比1.5%減となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比0.2%増の8,592百万円となりました。また売上高（出荷高）については、0.8%増の8,491百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ0.3ポイント低下し64.2%となりました。販売費及び一般管理費については、対売上高比で前年同期と比べ0.3ポイント下回る比率となりました。この結果、和装関連事業の営業利益は0.8%増の1,360百万円となりました。

## 〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、取扱高の増加に伴い、売上高は前年同期比15.8%増の321百万円、営業利益は15.4%増の246百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期に比べ1.2%増の8,813百万円、営業利益は2.9%増の1,602百万円、経常利益は3.3%増の1,631百万円、四半期純利益は7.9%増の998百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.8%増加し、15,421百万円となりました。これは、有価証券が800百万円、現金及び預金が391百万円それぞれ増加し、商品及び製品が143百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13.9%減少し、4,868百万円となりました。これは、投資有価証券が800百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、20,290百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、8,441百万円となりました。これは、前受金が138百万円、販売促進引当金が128百万円それぞれ増加し、未払法人税等が130百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、146百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、8,588百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、11,702百万円となりました。これは、利益剰余金が558百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年4月26日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

当該変更による、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響額は、それぞれ軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,648,008	4,039,047
売掛金	23,638	55,417
割賦売掛金	6,094,821	6,469,133
有価証券	1,716,913	2,517,711
商品及び製品	1,841,516	1,697,880
原材料及び貯蔵品	31,338	27,403
その他	439,812	614,996
流動資産合計	13,796,049	15,421,591
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,390,767	2,390,767
その他（純額）	704,479	732,624
有形固定資産合計	3,095,246	3,123,391
無形固定資産		
	36,695	37,631
投資その他の資産		
投資有価証券	1,682,523	881,796
敷金及び保証金	766,166	752,926
その他	74,581	73,195
投資その他の資産合計	2,523,271	1,707,918
固定資産合計	5,655,214	4,868,941
資産合計	19,451,264	20,290,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	325,136	386,570
未払法人税等	821,183	690,649
前受金	1,209,950	1,348,198
預り金	3,484,819	3,527,927
賞与引当金	254,000	256,000
役員賞与引当金	16,000	—
販売促進引当金	122,940	251,190
割賦未実現利益	996,812	1,097,388
資産除去債務	80,597	75,335
その他	851,683	808,630
流動負債合計	8,163,122	8,441,890
固定負債		
長期未払金	6,540	6,540
資産除去債務	137,676	139,886
繰延税金負債	466	187
固定負債合計	144,683	146,614
負債合計	8,307,806	8,588,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	10,692,724	11,251,708
自己株式	△2,474,494	△2,474,580
株主資本合計	11,142,436	11,701,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,022	694
その他の包括利益累計額合計	1,022	694
純資産合計	11,143,458	11,702,028
負債純資産合計	19,451,264	20,290,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	8,704,563	8,813,099
売上原価	3,074,294	3,131,363
売上総利益	5,630,269	5,681,736
販売費及び一般管理費	4,071,808	4,078,746
営業利益	1,558,460	1,602,989
営業外収益		
受取利息	3,450	2,703
信販取次手数料	16,179	22,615
雑収入	3,599	4,657
営業外収益合計	23,229	29,976
営業外費用		
支払利息	342	—
雑損失	2,205	1,478
営業外費用合計	2,548	1,478
経常利益	1,579,142	1,631,487
特別損失		
災害による損失	7,204	—
固定資産除却損	1,184	7,052
特別損失合計	8,389	7,052
税金等調整前四半期純利益	1,570,752	1,624,434
法人税、住民税及び事業税	714,417	661,018
法人税等調整額	△69,039	△34,925
法人税等合計	645,378	626,092
少数株主損益調整前四半期純利益	925,374	998,342
四半期純利益	925,374	998,342



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	925,374	998,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	370	△327
その他の包括利益合計	370	△327
四半期包括利益	925,744	998,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	925,744	998,014
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,570,752	1,624,434
減価償却費	55,118	55,399
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,000	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,000	2,000
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	121,280	128,250
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,200	△16,000
受取利息及び受取配当金	△3,450	△2,703
支払利息	342	—
有形固定資産除却損	1,154	7,052
売上債権の増減額 (△は増加)	△222,228	△267,843
たな卸資産の増減額 (△は増加)	126,442	147,571
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,153	61,434
割賦未実現利益の増減額 (△は減少)	130,175	100,576
未払消費税等の増減額 (△は減少)	47,665	△19,858
預り金の増減額 (△は減少)	85,110	43,107
その他	△109,149	△134,119
小計	1,863,168	1,729,302
利息及び配当金の受取額	3,582	2,691
利息の支払額	△346	—
法人税等の支払額	△400,241	△790,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,466,162	941,581
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	900,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△11,274	△101,002
有形固定資産の除却による支出	△280	△7,478
有形固定資産の売却による収入	6,031	—
投資有価証券の取得による支出	△899,941	△100,000
敷金の差入による支出	△535	△6,553
敷金の回収による収入	2,762	16,677
貸付けによる支出	△850	△1,400
貸付金の回収による収入	830	995
その他	20,295	△11,078
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,037	△109,839
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	—
自己株式の取得による支出	△162	△86
配当金の支払額	△437,595	△440,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	△737,757	△440,114
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	745,442	391,627
現金及び現金同等物の期首残高	3,619,655	4,864,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,365,098	5,256,189

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,427,037	277,526	8,704,563	—	8,704,563
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	22,157	22,157	△22,157	—
計	8,427,037	299,684	8,726,721	△22,157	8,704,563
セグメント利益	1,350,111	213,303	1,563,414	△4,953	1,558,460

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,491,594	321,505	8,813,099	—	8,813,099
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	20,065	20,065	△20,065	—
計	8,491,594	341,571	8,833,165	△20,065	8,813,099
セグメント利益	1,360,397	246,075	1,606,472	△3,482	1,602,989

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更による、当第2四半期連結累計期間の各セグメント利益に及ぼす影響額は軽微であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。